

感染対策たいむず No.3

～麻疹（はしか）に関する注意喚起について～

現在、首都圏を中心に麻疹（はしか）の感染が広がっています。北海道での報告数はわずかですが、いつ流行してもおかしくはありません。当院でも麻疹への注意喚起のため、下記のポスターを作成し院内に掲示しています。是非ご覧いただき、麻疹にかかった場合の備えとなれば幸いです。

麻疹（はしか）にご注意ください。

全国的に流行しています。

麻疹の主な症状は、**発熱・かぜ症状**と、その2～3日後に現れる**全身の発疹**です。

周囲への感染力がとて強く、インフルエンザや新型コロナの**数倍**といわれます。

発熱・かぜ症状(2～3日間)



- ・38℃前後の発熱
- ・せき
- ・鼻水
- ・くしゃみ
- ・目の充血 など

その2～3日後に発疹が出現



顔や耳の後ろからはじまり、全身に広がる赤い発疹

麻疹を疑う症状がある場合、**受診する前に事前に病院に連絡し、指示に従ってください。**



事前のご連絡にご協力をお願いいたします。



麻疹の可能性がある場合、**バスや電車などの公共交通機関は避けるべきとされています。**



受診する際は、**必ずマスクを着用しご来院ください。**



マスクの着用にご協力をお願いいたします。

ウイルスへの抗体が少ない※
15～49才の世代の方の感染が増えています。

※ワクチン接種が1回のみ、または、未接種



感染拡大を防ぐため、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。